

圧入オープンケーソン 打継ぎ部処理

下水道築造工事において、立坑（圧入オープンケーソン）打継ぎ部にCS-21工法が採用された。

本件は地下構造物であり高い水圧がかかるため、止水シール材による打継ぎ部の漏水対策が採用されており、CS-21との併用により施工を行った。

圧入沈設後、通常打継ぎ部より漏水、滲みが心配されるが、坑内状況写真のとおりに異常はなく経過は良好であった。



全 景



止水シール設置状況



打継ぎ部：CS-21 散布状況



打継ぎ部：CS-21 散布状況



圧入状況



圧入後坑内状況